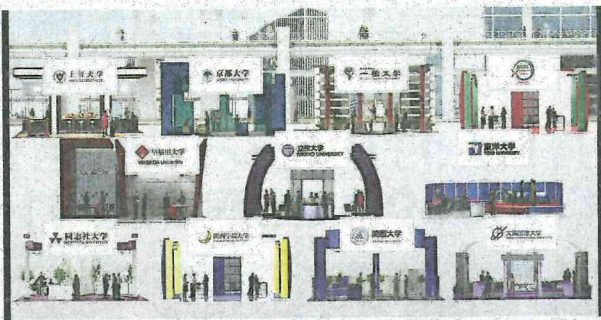


世界の大学紹介 留学支援サイト

フォースバレー・コンシェルジュ



う。

日本企業に世界の優秀な人材を紹介するフォースバレー・コンシェルジュ(東京都千代田区)は、来年1月から約2カ月間、インターネット上で、大規模な留学フェアを開催する。今夏に続き2回目。前回は日本の18大学について海外から留学希望者を募ったのに加え、新たに海外の30〜40大学を紹介し、日本を含め世界中から学生を募る。

今夏開いた「バーチャル日本留学フェア」では、京大や一橋大、早大、立教大、上智大など18校が参加し、動画などで詳しく大学を紹介した。70カ国から参加登録があり、総来場者数は6千人近くに達したとい

来年1月から開催する2回目は「ワールドワイド留学フェア」と名称を変え、参加大学も日本だけではなく海外に広げる。現在、米ハーバード大や英オックスフォード大、中国・北京大学など世界中の著名大学に声をかけており、海外だけで30〜40大学の出展を目指す。

日本の学生が海外一流大学への留学を目指すケースが大幅に減っている点を考慮。日本の学生に欧米やアジアにある一流大学の存在を知ってもらい、留学を促す。また、海外の優秀な学生が欧米の一流大学を目指す動きも支援する。同社と

今夏に行った「バーチャル日本留学フェア」サイトの画像

しては、こうした留学紹介を通じて海外の学生にアプローチし、日本企業を希望する人材を確保する。

同社は世界中の一流大学の各研究室にまで足を運び、強い分野や世界の中でどの水準にあるかといった詳細を調査・分析し、データを蓄積している。これに基づき日系の大手企業の要請を受け、採用につなげる事業を展開している。

同社の柴崎洋平社長は、一連の留学フェア開催により、「世界中の若いエリート層に積極的にアクセスすることで、結果的に日本の成長につなげたい」と意欲を示している。